

## 様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 4年次5月～11月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 高等学校2週間（60時間）
③	実習校の確保の方法 千葉県内の工業高等学校と連携した指導体制のもとで教育実習を実施する。実習中は大学側の教員が巡回指導を行い、実習校の担当教員と状況を把握・相談しながら学生を指導する。
④	実習内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材研究、生徒の学力や能力、興味や関心を考慮しながら学習指導案を作成する。</li> <li>・実習校の担当教員の指導を受けながら、授業を実施する。授業を通じて生徒への動機づけの方法、活動的効果的な学習展開の方法と技術を実践的に学ぶ。</li> <li>・指導担当教員をはじめ、実習校の教員の授業や教育活動を観察することを通じて、教員の職務の実際について学ぶ。</li> <li>・担当クラスに配属し、生徒指導や学級経営の方法を学ぶ。</li> </ul>
⑤	実習生に対する指導の方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学において事前指導を行い、教育実習を行うにふさわしい学力と指導能力の形成を図る。</li> <li>・大学における事前指導の状況をふまえ、大学側教員と実習校の担当教員が連絡を密にとりながら連携・協力して、学生の実習指導を行う。</li> <li>・実習中は、本学教員が巡回指導を行い、学生の状況を把握し、実習校の担当教員と相談しながら、学生（実習生）を指導する。</li> <li>・教育実習日誌を学生に配布し、日々の実習活動の様子を記録させて実習校の担当教員からの指導を受ける。また、実習後に大学側教員が実習日誌を点検し、実習校の担当教員と相談しながら学生の事後指導をする。</li> </ul>
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。</li> <li>・添付した「教育実習成績評価表」及び教育実習日誌の内容、実習校の指導担当教員のコメントと評価、巡回指導の状況、事前指導の状況等を総合的にみて、教育実習の成績評価を行う。</li> </ul>
2	事前及び事後の指導の内容等
①	時期及び時間数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期 3年次10月～4年次10月</li> <li>・時間数 30時間</li> </ul>

② 内容（具体的な指導項目）

- ・教育実習全体の流れの把握と実習の意義を確認し、心構えを学ぶ。
- ・各自が作成した学習指導案に基づき、模擬授業を行い、受講生間で反省点や課題を議論する。
- ・公務分掌や生徒指導についての学習を振り返り、教育実習において考察すべき点を検討する。
- ・実習終了後の反省会及び実習体験報告会を通じて、実習での体験について受講生間で議論し、実習を総括する。

③ 教育実習等におけるハラスメントの防止等に関する学生への指導（相談窓口の周知を含む）及び学内の相談体制等について

- ・教員の基本倫理として「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」に規定される児童生徒性暴力等に該当する行為、これらを防止するための指針、加害者となった場合に科させる厳罰などを十分に確認する。
- ・実習先で問題が発生した場合の適切な対応方法（どこに報告するか、記録の取り方など）を確認する。
- ・学内相談体制は、大学全体組織で「ハラスメント防止ガイドライン」を作成すると共に学内に「ハラスメント相談員」を配置している。これらは、大学ホームページや学内ポータルシステムなどを通して、広く学生に周知している。また、教育実習においては、万が一、学生の相談があった際には、教務担当事務職員、教育実習を担当する教職専任教員及びハラスメント相談員が相互に協力し、個人の尊重と人権を擁護するために、迅速かつ適切な対応及び措置を取ることにしている。

3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- ・委員会等の名称  
教職課程運営部会
- ・委員会等の構成員（役職・人数など）  
部会長 1名、委員 6名、事務局 5名（部会長及び委員は教務委員にて構成）
- ・委員会等の運営方法  
年に数回の会議を開催し、当該年度の教職課程運営に関する方針を決定する。

【委員会の組織図】

- ・別添資料の添付有り。

② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

- ・委員会等の名称  
教職課程運営部会
- ・委員会等の構成員（役職・人数など）  
部会長 1名、委員 6名、事務局 5名（部会長及び委員は教務委員にて構成）
- ・委員会等の運営方法  
教職課程に関する対外的処理が発生した場合は、臨時に部会を開催し、方針を決定する。

【委員会の組織図】

- ・別添資料の添付有り。

4 教育実習の受講資格			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4年次終了までに免許状取得が可能なものであること。</li> <li>・ 3年次終了までに教育実習で担当する当該教科の「各教科の指導法（必修）」の単位を修得していること。</li> </ul>			
【工業】			
① 教職に関する科目を3年次後期までに14単位以上取得していること。			
② 3年次10月から4年次5月にかけて実施される事前指導及び模擬授業に必ず出席し合格すること			
5 実習校			
教育実習	体験活動	学級数の合計	県立高等学校93学級
○		学校名	千葉県立市川工業高等学校（千葉県市川市平田3-10-10） 学級数：18学級 生徒数：590人
		教員数	58人（内訳）教諭45人、助教諭0人、講師12人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人
○		学校名	千葉県立京葉工業高等学校（千葉県千葉市稲毛区穴川4-11-32） 学級数：18学級 生徒数：596人
		教員数	61人（内訳）教諭47人、助教諭0人、講師13人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人
○		学校名	千葉県立千葉工業高等学校（千葉県千葉市中央区今井町1478） 学級数：18学級 生徒数：553人
		教員数	65人（内訳）教諭55人、助教諭0人、講師9人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人
○		学校名	千葉県立茂原樟陽高等学校（千葉県茂原市上林283番地） 学級数：18学級 生徒数：561人
		教員数	69人（内訳）教諭57人、助教諭0人、講師11人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人
○		学校名	千葉県立館山総合高等学校（千葉県館山市北条106番地） 学級数：12学級 生徒数：198人
		教員数	53人（内訳）教諭39人、助教諭0人、講師13人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人
○		学校名	千葉県立下総高等学校（千葉県成田市名古屋247） 学級数：9学級 生徒数：160人
		教員数	42人（内訳）教諭35人、助教諭0人、講師6人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 12 月 13 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立市川工業高等学校

校長 相浦 敦 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 11 月 26 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立京葉工業高等学校

校長 大岡 正和 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 11 月 21 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立千葉工業高等学校

校長 草刈 廣直 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 11 月 26 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立茂原樟陽高等学校

校長 伊藤 周 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 12 月 2 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立館山総合高等学校

校長 薮崎 秀人 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

# 教育実習 受入承諾書

令和 6 年 11 月 21 日

千葉工業大学  
学長 伊藤 穰一 殿

千葉県立下総高等学校

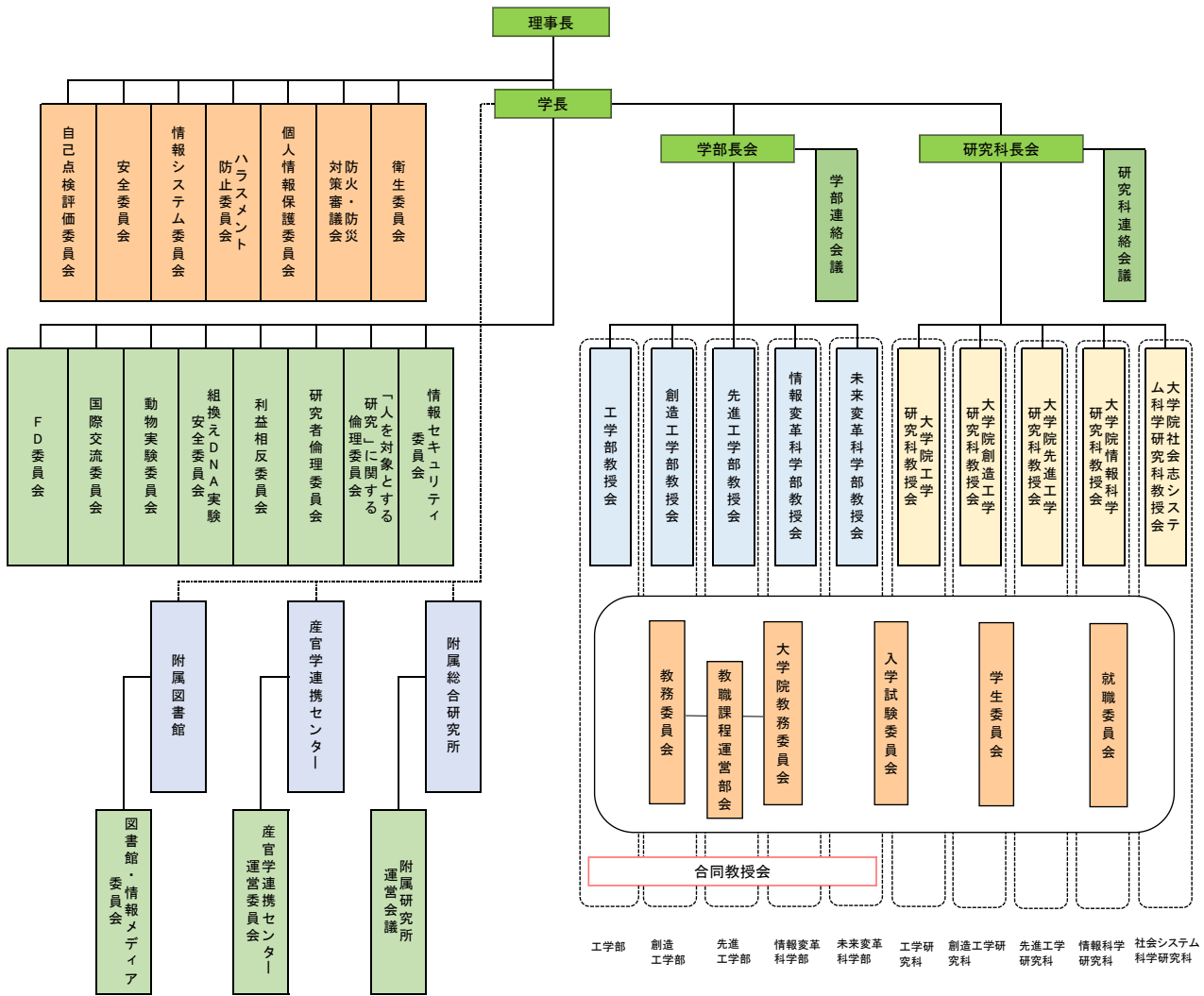
校長 長野 泰紀 (自著)

下記により、教育実習校として協力することを承諾します。

[受入れの対象]

学生：千葉工業大学  
工学部 宇宙・半導体工学科

	学校名	学級数				生徒数				教員数						タイムスタンプ	
		1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計	教諭	助教諭	講師	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭		計
1	市川工業高等学校	6	6	6	18	191	192	207	590	45	0	12	1	0	0	58	2024/12/14 1:37:03
2	京葉工業高等学校	6	6	6	18	228	188	180	596	47	0	13	1	0	0	61	2024/11/28 10:53:19
3	千葉工業高等学校	6	6	6	18	176	197	180	553	55	0	9	1	0	0	65	2024/11/20 4:18:36
4	茂原樟陽高等学校	6	6	6	18	204	178	179	561	57	0	11	1	0	0	69	2024/11/27 10:04:21
5	館山総合高等学校	4	4	4	12	60	63	75	198	43	0	8	2	0	0	53	2024/12/13 3:33:11
6	下総高等学校	3	3	3	9	47	55	58	160	35	0	6	1	0	0	42	2024/11/21 11:52:00



工学部 創造工学部 先進工学部 情報変革科学部 未来変革科学部 工学研究科 創造工学研究科 先進工学研究科 情報科学研究科 社会システム科学研究科